

# OSHIROXハイブリッドウッドプロテックス工法

## 施工要領書

### (木部用水性クリヤー(カラー)仕上げ仕様)

株式会社OSHIROX

〒559-0011

大阪府大阪市住之江区北加賀屋4-1-55

E-mail : [info@oshirox.jp](mailto:info@oshirox.jp)

Web : <http://oshirox.jp>

## 1. はじめに

OSHIROXハイブリッドウッドプロテックス木部用水性クリヤー（カラー）仕上げ工法コーティング標準仕様 施工要領を御提出させていただきます。

## 2. 作業手順フローチャート

①施工前

施工準備  
現場担当者と施工工程確認



施工人員および材料手配



②現場作業

躯体の状態確認・打ち合わせ



洗浄・下地処理



乾燥養生  
(水分計数値18%未満)



OSHIROX含浸シリカコート  
OXC-FD/WOOD(標準塗布量 計0.05~0.10 kg/m<sup>2</sup>/1回塗布)  
希釈は不可

木口面、木口面を含むCLT材、鋸切りっぱなし面など、  
表面が粗い・吸込みが激しい木材は状況に応じて塗布量を増やしてください。  
(塗布量目安 0.20~0.25kg/m<sup>2</sup>/1回塗布)



塗装後、1~3時間乾燥後、  
乾いた綺麗なウエスにて、余分な材料を十分に拭取る。



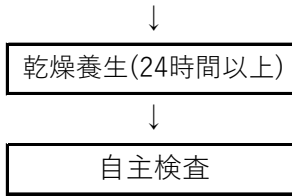
乾燥養生(塗装後、16時間以上7日以内)



OSHIROXコート  
OXC-WAS/WOOD塗布(標準塗布量 計0.20~0.25kg/m<sup>2</sup>/2回塗布)  
1回目：0.14~0.16kg/m<sup>2</sup> 2回目：0.06~0.09kg/m<sup>2</sup>  
(工程間2時間以上)

基本的に無希釈ですが、状況に応じて塗装し易いように清水で0~5%希釈可能。

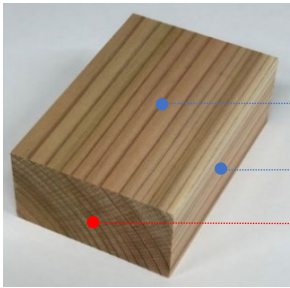
木口面、木口面を含むCLT材、鋸切りっぱなし面など、  
表面が粗い・吸込みが激しい木材は状況に応じて塗布量を増やしてください。  
(塗布量目安 0.25~0.45kg/m<sup>2</sup>/2~4回塗布)



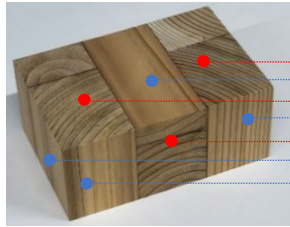
### 材料説明

- ・ OXC-FD/WOOD                      含浸シリカコート
- ・ OXC-WAS/WOOD                  無機系シリカ変性シリコン複合樹脂クリヤー(カラー)塗料

杉 (新材)



CLT 杉 (新材)



塗布面	工程	塗材	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )	塗装回数	養生期間
桁目面・板面	含浸材	OXC-FD/WOOD ※表面が粗く、吸込みが激しい場合は、状況に応じて塗布量を増加して下さい。 ※塗布面に吸い込み切らなかった材料が液体や光沢として残っている場合は、乾いた綺麗なウエスにて十分に拭取って下さい。	0.05~0.10	1	16h以上
	上塗り材	OXC-WAS/WOOD ※表面が粗く、吸込みが激しい場合は状況に応じて塗布量を増加して下さい。	計0.20~0.25	2	工程内2h以上 最終養生24h
木口面	含浸材	OXC-FD/WOOD 0.20~0.25(kg/m <sup>2</sup> ) ※表面が粗く、吸い込みが激しい場合は、塗布量を増加して下さい。 ※塗布面に吸い込み切らなかった材料が液体や光沢として残っている場合は、乾いた綺麗なウエスにて十分に拭取って下さい。	0.10~0.20	1	16h以上
	上塗り材	OXC-WAS/WOOD ※表面が粗さ、吸込み程度により塗布量を調整して下さい。	計0.20~0.45	2~4	工程内2h以上 最終養生24h

### 3. 作業手順

#### OSHIROXコート施工

##### ①天候の確認

塗装時、および乾燥するまでの間に降雨が予想される場合や気温5°C未満、または湿度85%以上となることが予想される場合は塗装をさけてください。

##### ②躯体の確認

(洗浄・素地調整)

塗装面に付着している泥汚れ、油汚れなどの付着物、木部脆弱部・旧塗膜などを除去し、清浄な面とします。

塗装面を必要に応じて表面を#180~400サンドペーパーで目荒らしして、平滑に仕上げます。

塗装面は十分に乾燥させてください。

塗装面にすでにカビが発生している場合は、カビ取り剤で処理した後、水洗い後乾燥してください。

塩素系のカビ取り剤を使用した場合は、薬剤が残留しないように十分に水洗い後乾燥してください。

ヤニ、タンニンなどの樹液成分やアクなどで汚れた木材は、塗膜の変色や密着不良を起こす可能性がありますので、必ず中性洗剤やアルコールなどで拭取ってから塗装してください。

躯体の欠けなどを木部用パテなどで補修して、サンドペーパーで平滑にして下さい。

節がある場合は、パテで節止めを行い、サンドペーパーで平滑にして下さい。

##### ③乾燥の確認

水分計にて含水率18%未満を推奨とします。

完全に乾燥させてから施工することをお勧めいたします。雨天時は施工しないでください。

##### ④OSHIROX含浸コート OXC-FD/WOODの塗布

塗布量の計算

塗布面積を計算します。

ウエス、刷毛、ローラーなどを用いてOXC-FD/WOODを擦込む様に塗装します。

塗布量は0.05~0.10kg/m<sup>2</sup>が目安ですが、塗布量は木材の状況や吸込みにより異なります。

※木口面、木口面を含むCLT材、鋸切りっぱなし面等、表面が粗い・吸込みが激しい木材は、状況に応じて塗布量を増やしてください（塗布量目安0.2~0.25kg/m<sup>2</sup> 1回塗り）

OXC-FD/WOOD塗布後、1~3時間乾燥養生後、乾いた綺麗なウエスにて、余分な材料を十分に材料が過剰に塗装されますと、OXC-WAS/WOOD塗装時に仕上がりや付着性に悪影響を与えますので必ず塗布量、拭き上げ工程を守ってください。

希釈せずに塗布してください。

塗装後、16時間以上7日間以内、雨に濡れないようにして乾燥させてください。

※使用した器具はシンナーなどで十分に洗浄してください。

## ⑤OSHIROXコート OXC-WAS/WOOD クリヤー(カラー)の塗布

塗布量の計算

塗布面積を計算します。

刷毛、コテ刷毛、ローラーなどを用いて順目にてOXC-WAS/WOODを塗布します。

一回目の塗装(0.14~0.16kg/m<sup>2</sup>)は擦込む様に塗布し、二回目の塗装(0.06~0.09kg/m<sup>2</sup>)にて表面を仕上げます。

コートの塗布量は2回の塗布で0.20~0.25kg/m<sup>2</sup>を目安としますが、塗布量は木材の状況や吸い込みにより異なることがあります。

※木口面、木口面を含むCLT材、鋸切りっぱなし面等、表面が粗い・吸込みが激しい木材は、状況に応じて塗布量を増やしてください

(塗布量目安0.25~0.45kg/m<sup>2</sup> 2~4回塗り)

基本的には水で希釈せずに使用してください。

状況に応じて、塗装し易いように、清水で0~5%希釈可能です。

塗装後、24時間以上雨に濡れないようにして乾燥させます。

※使用した器具は水や中性洗剤などで十分に洗浄してください。

## ⑥自主検査

水がかかっても濡れ色にならないことを確認します。また色合いを確認します。